

# 2022 飲料水の水質 報告書の概要



## 水質：大きな責任と特権

LADWP の水質は、大きな責任であると同時に、大きな特権でもあり、私たちの行動や取り組みの指針となるものです。2022 年には、26,000 以上のサンプルを採取し、220,000 以上の水質検査を実施しました。また、COVID-19 緊急事態宣言の期間中、フィールドテスト、サンプリング、ラボ分析などを毎日継続的に実施しました。L.A.の水質と安全性は、3 年間のパンデミックという激動の時代に、私たちの健康と心の平穏を常に支えていました。

また、2022 年 1 月には、1 億 2380 万ドルの最新鋭の水処理施設であるロサンゼルス貯水池紫外線消毒プラント (LARUVDP) を稼働させ、貯水池の飲料水を保護するための州および連邦規制を完全に遵守するための 20 年間の努力を完了させました。ロサンゼルス飲料水が厳格な処理、検査、監視を経て、州および連邦の飲料水基準に適合していることを証明する今年の完全版レポートには、詳細な情報が掲載されています。

## 気候変動に強い水の供給を目指すこと

2022 年も深刻な干ばつが続いたにもかかわらず、アンジェレノスは約 60 億ガロンの水の節約に協力し、スタッフは供給需要を満たすための数々の戦略を開発、実行しました。その中で、私たちはインフラプロジェクトへの投資を続けました。その中でも、5 年間にわたるトゥジュンガ・スプレディング・グラウンド強化プロジェクト (Tujunga Spreading Grounds Enhancement Project) が完了したことは大きな成果でした。この昨冬の大雨で、1 億 3000 万ドルの雨水捕捉の投資が実り、2022 年 10 月から 2023 年 3 月までに 330 億ガロンの雨量を収穫することができました。

また、高度に精製された再生水を使用し、輸入水資源に影響を与える干ばつの影響を受けにくくして、意欲的で革新的な水供給構想である「オペレーション・ネクスト」の作業も継続しました。保全の努力とインフラへの投資は、レジリエントで信頼性の高い水利の未来への最良の希望となります。

## 規制対応

2022 年、私たちは水系全体で 237 以上の成分について検査を行いました。LADWP は 2022 年に違反はなく、すべての一次飲料水基準を満たしました。

## カリフォルニア州の PFAS と飲料水

ポリおよびペルフルオロアルキル物質(PFAS)は、分解しない合成 (人造) 化学物質のグループです。かつて製造業で使用され、発がん性が疑われているパーフルオロオクタン酸 (PFOA)、パーフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS) などがあります。米国のほとんどのメーカーは、2000 年から 2002 年にかけて PFOS を、2006 年に PFOA を自主的に生産中止しています。

LADWP は、2013 -14 年に検査を開始して以来、地下水源の PFAS の監視を続けています。認可された試験方法で何百ものサンプルを分析した結果、私たちの水源に汚染の問題は見つかっていません。個々の井戸の数サンプルで PFAS が検出されましたが、単一の井戸がお客様に提供する水を代表しているわけではありません。個々の井戸の水は、他の井戸の水とブレンドされ、さらに大量の地表水とブレンドされることで希釈され、配水システムに流入します。お客さまは、LADWP が高品質の飲料水を提供していることを確認することができます。

## ロサンゼルスにおける鉛・銅規則(LCR)への対応について

LADWP は、腐食を制御し、お客様への鉛の暴露を最小限に抑えるという、長い成功の歴史を持っています。また、亜鉛メッキ鋼板製配電線のユーティリティ部分の交換など、LCR のすべての取り組みについて引き続き進捗を図りました。老朽化した水道メーターを低鉛ユニットに交換する作業を継続しました。2022 年だけで 32,825m を交換しました。2018 年、残存する不明な公益法人向けサービス回線の棚卸しを完了しました。鉛素材のものはありませんでした。

LADWP は、直近では 2020 年に LCR の住宅用サンプリングを実施しました。サンプリングプログラムでは、お客様のご自宅から 100 個のファーストドローサンプルを採取し、その結果、鉛が 5.0ppb (parts per billion)、銅が 394ppb という 90 パーセントの値を示しました。どちらの値も、それぞれのアクションレベルである鉛は 15ppb、銅は 1300ppb を大きく下回りました。次のサンプリングは 2023 年です。

## 水源地での水質保全

### 地表の供給：

2020 年、LADWP はロサンゼルス水道橋に供給するオーエンスバレーとモノ盆地の流域の評価を完了しました。これらの源は、地熱活動によって自然由来のヒ素がオーエンス川に注ぐ小川に放出されると最も脆弱になります。また、2019 年にローワーストーンキャニオン貯水池流域、2020 年にエンシノレザボア流域の評価を完了しました。これらの流域で水質に影響を与える活動は、農業、野生生物、貯水池の不正使用などです。これらの活動による水質への影響は軽微であると判断しています。LADWP は、クリプトスポリジウムとジアルジアのモニタリングも定期的に行っています。その結果、これらの流域では、その存在はまれであり、非常に低いレベルにとどまっていることがわかりました。

### 地下水の供給：

サンフェルナンド盆地の地下水源の評価は、2018 年に更新されました。セントラル盆地とシルマー盆地のソースのアセスメントは 2019 年に完了しました。これらの帯水層内の井戸は、農業や製造業のプロセスに対して最も脆弱です。これらの水源は、飲料水の基準に適合するように処理され、他の水源からの水と混合されます。

### MWD から輸入物資を購入した：

メトロポリタン水道局(MWD)の源水に関する最新の調査は、「コロラド川流域衛生調査-2020 年更新版」と「州水事業流域衛生調査-2021 年更新版」です。これらのソースは、レクリエーション活動、雨水流出、廃水排出、野生生物、火災など、水域に関連する要因に最も脆弱です。

MWD の 5 つの処理場のうち 3 つは、ロサンゼルス地域に水を供給しています。MWD は、配水系統から採取したサンプルに対して、約 400 種類の成分検査を行い、年間約 25 万件の水質検査を実施しています。MWD の結果は、表 I、表 II、表 III に報告書に記載されています。

詳細は、[www.ladwp.com/waterquality](http://www.ladwp.com/waterquality) で入手できる 2022 年水質報告書全文でご確認いただけます。飲料水に関するご質問は、水質ホットライン (213) 367-3182 までお電話いただくか、[waterqualityoffice@ladwp.com](mailto:waterqualityoffice@ladwp.com) までメールでお問い合わせください。